

第Ⅰ章 国際社会の中の英語と日本語

1	日本人の日本語観を問う	鈴木孝夫	3
2	日本語の美しさを伝える	尾崎左永子	22
3	翻訳を通して日本語を考える	池田雅之	35
4	日本人の英語力と異文化理解	マークス寿子	52
5	英語は国際語として生き残れるか	矢野安剛	68

第Ⅱ章 国際交流の中の日本文化

6	ポルトガルの断片	伊藤玄二郎	87
7	握り鮓はフランスの家庭料理	福田育弘	95
8	ポップカルチャーにおける国際文化交流	中村香代子	100
9	共感を育む外国語学習支援に向けて	砂岡和子	107
10	宮古島における「沖縄戦」の記憶に出会う	洪 琰 伸	113
11	漢字文化圏の抱える共通点と相違点	笹原宏之	120

第Ⅲ章 「ことば」から見た異文化

12	ことばとコノテーション	大場静枝	135
13	言葉への旅立ち	ピータ A マックミラン	141
14	母国語と外国語のはざまで	ケイト エルウッド	146

15	異文化理解の落とし穴	小林亜紀子	153
16	ネイティブ神話と完璧主義	佐藤由紀	159
17	翻訳恐るべし	岸 陽子	167

第IV章 異文化体験をめぐって

18	家族でスペイン留学	山崎眞次	177
19	留学記	西本晃二	183
20	東アジア人としての私	岩井方男	192
21	私の「アメリカ物語」	花光里香	199
22	タイの通勤地獄	加藤伊月	205
23	麗しの島、台湾の3年間	滝澤雅彦	211

第V章 私の外国語修行

24	私と英語	照屋佳男	221
25	私の比較言語論の形成	古賀勝次郎	227
26	英語と私の付き合い	林 正寿	233
27	スロヴァキア語の辞書の話	長 興進	240
28	ビジネスで培った外国語	工 藤 章	245
29	日本版 OSINT と朝鮮語トレーニング	樋口謙一郎	252

第VI章 ことばと文化の未来

30	文化的戦慄	今道友信	265
31	文化を変える力をもつロヴァーシュ文字	シーポシュ ラースロー	270
32	「いのち」という言葉	土谷精作	276
33	声に出して詠む言葉の力	大小田さくら子	283

34 教育の中の日本語 小林良枝 289

■あとがき

大場静枝